

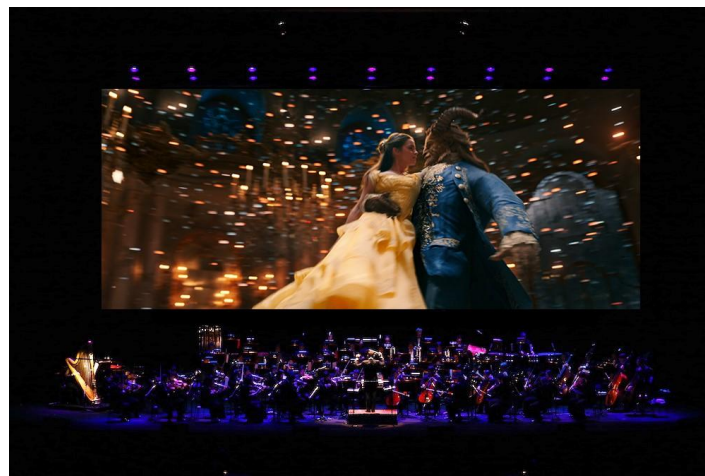


2017年1月25日(水) OAM 情報解禁

世界初！4月29-30日に、エマ・ワトソン主演の 実写版「美女と野獣」ライブ・オーケストラ公開決定

劇場公開中のディズニー映画をフルオーケストラの演奏で鑑賞できる新しいプレミアム体験を提供

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:ポール・キャンランド)は、今なお愛され続けている不朽のディズニー・アニメーション「美女と野獣」を、主演にエマ・ワトソンを迎え、ディズニー渾身の実写映画として4月21日(金)に公開いたします。スケールやクオリティにおいて世界がディズニーに求めた全てを兼ね備えつつ、その予想や期待を遥かに超越した、100年語り継がれる史上空前のエンターテインメントの誕生です。その公開を記念して、公開中の映画作品では世界初となる実写映画「美女と野獣」の全編を90名の東京フィルハーモニー交響楽団のフルオーケストラ生演奏と合わせて楽しむ上映を、4月29日(土・祝)30日(日)の二日間で4公演、東京国際フォーラム・ホールAにて開催することが決定しました。



Presentation made under license from Disney Concerts, a division of ABC Inc.
© 2017 Disney Enterprises, Inc. All Rights Reserved.

■世界初！劇場公開中の映画作品をフルオーケストラ付で体験

実写版「美女と野獣」ライブ・オーケストラは、実写化による素晴らしい映像美とディズニー・アニメーションを代表する華やかでエモーショナルな音楽で世界中から期待の高い作品を、指揮ニコラス・バック、オーケストラ東京フィルハーモニー交響楽団が、巨大なスクリーンに映し出される映像に合わせてサウンド・トラックを忠実にシンクロ演奏するシネオケ^{®*}のフォーマットで上映します。ディズニーによる劇場公開中の映画作品での開催は世界初となり、エマ・ワトソンとライブのオーケストラの共演をご覧いただける新しい映画鑑賞体験です。

■世界中で愛され続けるディズニー「美女と野獣」の名曲+新曲3曲を演奏

1991年にアメリカで公開されたディズニー「美女と野獣」は、アニメーション映画として史上初めてアカデミー作品賞にノミネートされただけでなく、同時に3曲が歌曲賞の候補にあがるなど、音楽の持つ力が高く評価されました。オスカーを受賞したテーマソング「美女と野獣/Beauty and the Beast」を始め、「朝の風景/Belle」「ひとりぼっちの晩餐会/Be Our Guest」など、いまも世界中で愛され続けている名曲ぞろい。26年の時を経て実写化された本作には、アニメーション版に登場したすべてのミュージカルナンバーが使われているうえ、3曲の新曲が加わったのが大きな魅力です。

ディズニー音楽の巨匠アラン・メンケンが書き下ろした楽曲は、ストーリーにより深みを与える、美しくエモーショナルなナンバーばかりです。

本日、1月25日(水)お昼12時より、チケットの最速先行販売を開始します。

お申し込み、公演内容詳細は公式HP(<http://disney.jp/bb-concert/>)をご覧ください。

実写版「美女と野獣」ライブ・オーケストラ

2017年

4月29日(土・祝)13時開演・18時開演

4月30日(日) 11時開演・16時開演

東京国際フォーラム・ホール A(東京・有楽町)

指揮:ニコラス・バック

管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

英語上映・日本語字幕あり

公式 HP = <http://disney.jp/bb-concert/>

チケットに関する問い合わせ:キョードー東京 0570-550-799(平日 11時~48時 土日祝 10時~48時)

*シネオケ[®]とは:

大スクリーンでの映画上映 X オーケストラ生演奏による音楽”でお届けする新たなスタイルのコンサートがシネオケ。

映画のセリフや効果音はそのままに、劇中に流れる音楽をオーケストラが演奏。映像・音楽の迫力は、臨場感を増幅させ、記憶に残る名シーン・登場人物の心理模様までもがより鮮やかに響いてきます。

ヨーロッパやアメリカで人気を博し、日本でも「ウエスト・サイド物語」「ゴッドファーザー」「E.T.」「インディ・ジョーンズ」「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「タイタニック」「ナイトメア・ビフォア・クリスマス」「アリス・イン・ワンダーランド」「ハリー・ポッター」シリーズ等の珠玉の名作が上演され、公演を重ねる度に熱烈なファンを築いています。

「シネオケ(R)」は、株式会社キョードー東京の商標登録です。